

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2021年2月28日No1253号

区役所直通3802-4627

fax3806-9246

就学援助基準を生活保護の1.5倍に引き上げを 国会議員が賛同

日本共産党区議団が提案した「就学援助基準の引上げ」の審議が2月22日文教子育て委員会で行われました。

ところが公明党委員が、コロナ禍のもとでの収入減に対する区の対応を質疑しただけで、自民公明維新の反対で否決されてしまいました。残念です。

条例提案者の1人として時間をかけて準備もしましたので、予算特別委員会でいかに基準の引上げが必要かを問いたいと思います。

提案説明

コロナ禍のもとで子育て世代の収入の削減もあり、暮らしの大変さが増しております。

就学援助は他の制度と同様に前年度所得で決まっていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変した世帯については、今年の収入状況を踏まえた審査を行っていますが、申請受付開始となったのは8件です。やはり1.2倍の基準がひくいのだと考えます。

また所得計算の元になります生活保護基準そのものの削減がありましたので、同じ1.2倍でも就学援助を受けられる世帯の所得基準が下がっています。

実質可処分所得は消費税の引上げ・社会保険料の引上げ・子ども手当の整理縮小などで2011年から2020年でなんと30万円も減少しています。

1・2倍では生活保護と生活費の差は月4万5千円程度です。生活保護基準では住宅費は69800円の計算ですが子育て世代は家賃、住宅ローンを10万円以上支払っているご家庭も多いでしょう。子ども医療費は無料ですが親は3割の負担があることを考えれば、実際の生活状況は生活保護基準以下になることも考えられます。

1.5倍で認定所得が年間約80万円引き上がりますので、一定の層の子育て世代の応援に繋がると考えます。

就学援助を希望しても、所得オーバーで受けられなかったご家庭が増えています。

その8割以上は1.5倍に引き上げれば就学援助対象世帯になると予想されます。

新年度予算案では就学援助予算は2億8,700万円です。

10年前の予算(3億9千万円)に引き上げれば

800人以上対象者を増やすことができます。

皆さんのお声をお寄せください。



所得オーバーでの否認定者数	就学援助認定率		
	小学校	中学校	
2010年度	550	31.4%	43.7%
2011年度	473	30.5%	42.6%
2012年度	490	29.3%	42.8%
2013年度	520	27.5%	41.0%
2014年度	532	26.2%	40.3%
2015年度	677	25.8%	38.2%
2016年度	788	24.1%	36.6%
2017年度	724	22.8%	34.8%
2018年度	748	21.0%	32.2%
2019年度	670	18.0%	28.3%
2020年度	819	17.8%	27.5%

★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時～

3月22日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困難が複数困難にございます。ご連絡ください。

荒川区荒川17-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134



コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しく願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

荒川区中小企業事業継続支援補助

自民	公明	共産	ゆい	創新	N国
×	×	○	×	○	○

区独自の中小事業者へのコロナ支援を

国・東京都はコロナ禍のもとでの持続化給付金や家賃支援等、業者への支援を行っていますが十分ではありませんし、対象にならない業種も多くあります。

そこで日本共産党荒川区議団は、文京区が昨年実施した補助要綱を参考にして、新型コロナウイルス感染拡大によって昨年同月比の売り上げが減少した中小企業に対し「人件費・土地建物の賃借料やリース料・感染防止経費」などに30万円を上限に助成を行う条例案を提案しました。

2月19日の総務企画委員会で審議されました。区独自に中小企業者を支援する必要性を強く訴えましたが、自民、公明、ゆいが反対して委員会では否決されました。これも非常に残念です。



CO2測定器の設置商店街で促進



コロナ感染リスクの軽減には換気が有効と言われ「見える化」をすすめる必要があります。

荒川区でCO2濃度計を導入した飲食店がテレビ朝日「報道ステーション」や新聞で紹介され、大きな反響を呼び、荒川区産業振興課のあらかわ産業ナビでも紹介されています。

私たちが昼食時に伺いましたが入り口には換気良好と書かれていて、コロナ禍で大変な時ですが若い方、お子さん連れのお客さんも多く、経営者の頑張りがわかります。

東京都が商店街を対象に新年度からCO2測定器を含むコロナ感染拡大防止の物品購入の経費を補助する予定です。

区は商店街に周知を図り商店街振興を推進していくと本会議答弁で表明しました。

学校や介護施設など区が積極的に設置を

尾久小学校には2台の測定器を設置し換気の必要度を把握し、他校にも情報を提供しているようですが学校規模や構造の違いもあり、各校に置くべき。福祉施設や病院等へも区として設置すべきとの質問には検討する必要があると認識していると答弁。



区立図書館について

墨田区・北区・足立区では3密に注意して通常通り利用(新聞、雑誌を含む)ができています。また入館時の氏名、住所の記入の必要もありません。

何故、荒川区では同様のことが出来ないのでしょうか? 区民farstでやっていただきたい。

何故、3密を避けて区民が利用できる様に工夫が出来ないのでしょうか。他区図書館ではやっているのに努力不足です。



ご意見ありがとうございます。私も同様に考えています。調査をしましたら入館記録については

北区、足立区も行っているようです。

しかし荒川区のように閲覧や学習席等の利用制限をしている区は文京区・台東区・江戸川区と荒川区の4区のみでした。

日本図書館協議会が発表しているように、対策を講じれば通常通り運営しても大丈夫だと思います。

私たちが議会の委員会で求めています、荒川区は緊急事態宣言のもとでは制限を続けるとしています。対応を変えさせることが出来ずに本当に申し訳ありません。



図書館の利用事実を記録するような対策を講じることは、図書館利用のプライバシー保護の観点から図書館の自由委員会としては推奨しておりません。

来館記録の効果は認められるか?

感染者の行動調査から図書館への立ち寄りや判明したとしても、その感染者と同時刻に来館した利用者は「濃厚接触者」に該当するのでしょうか。

国立感染症研究所の「濃厚接触者」の定義では、「1メートル以内かつ15分以上の接触」と定められています。

図書館では感染防止のために、滞在時間短縮、マスクの着用、手指の消毒、ソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保を利用者に求めています。こうした点を考慮すると、感染者と同時刻に来館した利用者、またはその時間帯にカウンターで対応した職員がすぐに濃厚接触者と認定されることは少ないのではないのでしょうか。

…1~2メートルの距離を置いて席に着いてもらう、向かい合わせの席を廃止する、パーティションを設置するなどの対策をとれば、利用者同士が濃厚接触者となることを回避できるでしょう。

- ①図書館来館者名簿作成は「図書館の自由に関する宣言」図書館利用の自由と利用者のプライバシーを侵害する。
- ②来館者名簿作成は、感染予防対策として実効性に乏しい。
- ③来館者名簿の作成にあたっては、少なくとも個人情報保護条例に基づき個人情報保護審議会に諮る必要があるが、その手続きがとられておらず、収集目的や保存期間・管理方法および外部機関への提供方法の定めがない。

2020年6月30日 一般社団法人日本出版者協議会



①あらかわ遊園の隅田川沿いの欄干にはグロッケン(鉄琴)が設置されており、左の鍵盤から順番に叩いていくと、滝廉太郎作曲の「花」を奏することができます。

②江戸時代まで公園付近は肥料や馬などの餌などにする草を刈る場所があり、死んだ馬などを解体する場所もありました。明治時代には馬を供養する場所として信仰を集め、大正時代に馬頭観音が祀られました。2000年のスーパー堤防工事に伴って、現在の場所に移設された。



③「ペンが剣よりも強し(The pen is mightier than the sword.)」の格言に基づいて定められた。

④日暮里駅方面から谷中銀座に下る階段。階段の傾斜は15度で高低差は4メートル。

⑤常磐線貨物支線に主に東北本線、上越線などのいわゆる北、東方面発着の貨物列車の終着(始発)駅であり、東京貨物ターミナル駅と並ぶ、東京の二大貨物駅である。



⑥いずれかの藩士清兵衛が虫歯の痛みに耐えかねてこの地で切腹し、遺言によってその霊を祀ったという。

歯痛に悩む者が祈願して効き目があれば、錨をくわえた女性の絵馬を奉納する慣わしで、千住の歯神として有名であった。



2月17日の友人からのライン

自然公園の寒桜が咲き始めました。ヒヨドリとメジロがきていました。白鳥池にはカエルが集合、卵もありました。

私は週に3回、早朝にしんぶん赤旗日刊紙配達と区政ニュースの配布を行っていますが、日の出が早くなり、手や耳の冷たさが減り、春の匂いを感じる毎日です。

